



児童・生徒の健康診断について

小・中学校では、児童・生徒の発育および健康の状態を明らかにすることを目的に、毎年、健康診断を行っています。具体的には、身長、体重、視力、聴力などの項目を測定するほか、眼や歯・口腔等の疾病、耳鼻咽喉頭や皮膚疾患の有無などを確認し、発育や健康状態を調査しています。



健康診断は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、養護教諭などにより行われていて、その結果は、日頃の児童・生徒の健康管理に活用するだけでなく、全国における学校保健統計調査の資料としても大切に生かされています。

身長、体重は、男子・女子ともに全国平均並み

市内の児童・生徒の身長、体重の測定結果を全国平均と比較すると、男子・女子ともに、全国平均と大きな差はありません。

【身長】 (年齢別平均値)

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
亀山市	男子	116cm	122cm	129cm	135cm	139cm	146cm	154cm	160cm	165cm
	女子	116cm	123cm	127cm	134cm	141cm	148cm	151cm	155cm	156cm
全国	男子	117cm	123cm	128cm	134cm	139cm	146cm	154cm	161cm	166cm
	女子	116cm	122cm	128cm	134cm	141cm	147cm	152cm	155cm	157cm

【体重】 (年齢別平均値)

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
亀山市	男子	22kg	25kg	28kg	33kg	36kg	40kg	46kg	50kg	54kg
	女子	21kg	24kg	27kg	31kg	36kg	41kg	44kg	48kg	50kg
全国	男子	22kg	25kg	28kg	31kg	35kg	40kg	45kg	50kg	55kg
	女子	21kg	24kg	27kg	31kg	35kg	40kg	44kg	48kg	50kg

小学校、中学校とも「むし歯」は改善傾向、「視力」は低下が進行

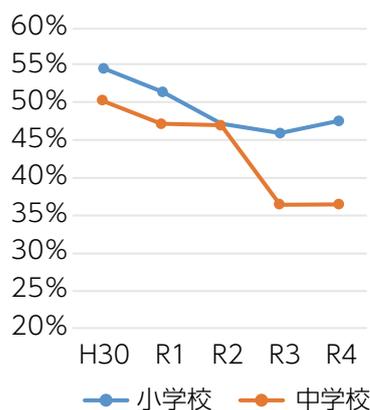
市内の児童・生徒のうち、むし歯(処置済みを含む)の者の割合について過去5年間の推移を見ると、その割合は年々減少していて、小・中学校とも改善しています。

一方で、視力1.0未満の者の割合について過去5年間の推移を見ると、小・中学校ともにその割合が高くなっており、視力の低下が進んでいることが分かります。

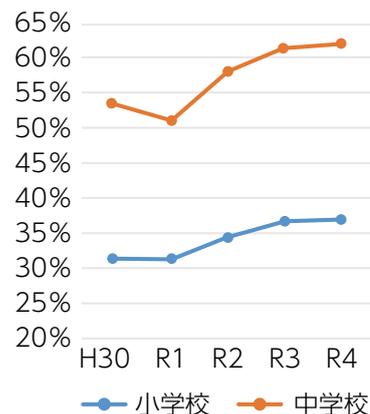
令和2年度以後は、新型コロナウイルス感染症の影響からライフスタイルが変化し、パソコンやスマートフォンの画面を見る時間が増えたことも関係していると考えられます。小さな画面で動く映像を見ることは、目に負担が掛かります。時々、画面から目を離すなどし、長時間見続けないようにしましょう。



むし歯の者の割合
過去5年間の推移



視力1.0未満の者の割合
過去5年間の推移



問合せ先 教育委員会事務局教育総務課
保健給食グループ(☎84-5073)